

自衛隊神奈川地方協力本部

初参加のイベントで好感度

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎一陸尉）が11月8日（日）に初めて参加した、NTT東日本主催の「ほどがやつなぐふれ愛フェスティバル2014」のアンケート結果等の報告のため、12月10日（水）、NTT東日本の担当者が募集案内所を訪れた。

来場者に対する「面白かったコーナー・イベントは？」のアンケートでは、自衛隊が21コーナー中4位と予想以上の好結果であった。また、「自衛隊の皆様へ感謝です！」という言葉も寄せられており、NTT東日本からは、「来場者から、多くの喜びの声や感謝の言葉をいただきました。自衛隊の皆様に来年も是非、参加して欲しい」との要請を受けた。



アンケート結果

募集相談員会年末行事支援

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎一陸尉）は、12月4日（木）、横浜市中区で行われた平成26年度横浜中央自衛官募集相談員会の年末行事を支援した。

行事では、平成26年12月現在までの募集成果や市街地広報実施状況、地元イベント支援状況の報告や事務所発行の新聞、「横浜中央新聞第3号」の紹介などが行われた。募集相談員会長からは、多岐にわたる活動やその成果に慰労の言葉が述べられた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、募集相談員会と連携を図り、平成26年度の最終目標に向かって邁進していく」としている。



事業報告をする竹崎所長



会長からの感謝の辞

松蔭大学企業研究会で自衛隊の魅力を伝える

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井一海尉）は、12月5日（金）、松蔭大学合同企業研究会に参加した。

この研究会は、学生に各企業の魅力を伝えて進路決定の一助としたいという大学側の意向により実施された。当日は、昨年度を超える多くの学生が自衛隊のブースを訪れ、「自衛隊に、これほど多くの職種があるとは知りませんでした」と驚いていた。また、「興味が湧いたので基地研修に参加したいです」、「部活の先輩が入隊し、高田駐屯地で持続走訓練隊で活躍しています」と語る学生もいた。

厚木募集案内所は、「今後も、地域の大学と連携し、一人でも多くの学生に自衛隊の魅力を伝えて興味を持ってもらい、募集目標達成に繋がられるよう努力していく」としている。



自衛隊の魅力を語る広報官

